

**財団法人市川房枝記念会**  
**2010(平成 22)年度事業報告(2011.5 理事会・評議員会承認)**

**1. 法人に関する事項**

**1. 評議員会**

日時 2010(平成 22)年 5 月 30 日(日)

\*議長に山口美代子評議員を選出。

\*議事録署名人に小川昌子、尾崎幸子両評議員を選出。

- 議事
1. 2009(平成 21)年度事業報告に関する件を審議し、原案通り承認。
  2. 2009(平成 21)年度収支決算報告の承認を求める件を審議し、監査報告後に原案通り承認。
  3. 玄関ドア補修の件(見積額 199,500 円、(株)シミズ・ビルライフケア)を審議し、原案通り承認。
  4. 政治参画センタープログラム、北欧等スタディツアーについての企画案の報告を承認。

日時 2011(平成 23)年 3 月 30 日(水)

\*議長に毛利亮子評議員を選出。

\*議事録署名人に国広陽子、小林のぶ子両評議員を選出。

- 議事
1. 婦選会館整備改修積立金の一部取り崩しと今後の運用・用途についての説明・報告を了承。
  2. 4 月末日で 2 件のテナントが空くため入居者を募集中である旨の報告を了承。
  3. 2010(平成 22)年度補正予算案を審議し、原案通り承認。
  4. 2011(平成 23)年度事業計画案を審議し、原案通り承認。
  5. 2011(平成 23)年度収支予算案(一般会計、出版特別会計、市川房枝基金特別会計、福祉運用資金特別会計)を審議し、原案通り承認。
  6. 任期満了に伴う理事・監事を選任。

任期 2011 年(平成 23)年 4 月 1 日より 2013(平成 25)年 3 月 31 日までの 2 カ年間

次期理事 安陪陽子 市川ミサオ 大日方すみ江 久保公子 笹間 薫 進藤久美子  
仁科弥生 橋本ヒロ子 日高みさお 房野 桂 目黒依子 矢澤澄子  
山口みつ子 若菜允子

次期監事 淡路道子 住田啓子

**2. 理事会**

日時 2010(平成 22)年 5 月 30 日(日)

\*議事録署名人に目黒依子、若菜允子両理事を選出。

- 議事
1. 2009(平成 21)年度事業報告に関する件を審議し、原案通り承認。
  2. 2009(平成 21)年度収支決算報告の承認を求める件を審議し、監査報告後に原案通り承認。
  3. 玄関ドア補修の件(見積額 199,500 円、(株)シミズ・ビルライフケア)を審議し、原案通り承認。
  4. 理想選挙推進市民の会から市川基金への指定寄付 1400 万円のうち 1000 万円は定期預金にまわし、400 万円は普通預金に入れて基金の運用資金とすることを承認。  
また政治参画センタープログラム、北欧等スタディツアーについての企画案の報告を承

日時 2011(平成 23)年 1 月 19 日(水)

\*議事録署名人に安陪陽子、仁科弥生両理事を選出。

- 議事
1. 2011・2012 年度の理事長候補の選任について  
次期理事長候補の推薦について、若菜允子推薦委員会委員長より以下の報告が行われた。  
2010 年 11 月 18 日の常任理事会で理事長の委嘱により次期理事長候補推薦委員会が設置され、若菜允子理事、本尾 良理事長、日高みさお常務理事、仁科弥生・橋本ヒロ子両理

事により協議した。委員会は3～4回開き、5人が協議した結果、全員一致によって次期理事長候補に目黒依子理事を選出した。選出にあたっては、新しく名称を変えた「財団法人 市川房枝記念会女性と政治センター」の事業を次年度以降、推進することを考慮した。この後、推薦した理事長候補について賛否を問う用紙に無記名で○×で意思表示を行った結果、賛成10、反対1、白票2であった。以上を了承。

日時 2011(平成23)年3月30日(水)

\*議事録署名人に笹間薫、鳥海哲子両理事を選出。

- 議事 1. 2010(平成22)年度補正予算案を審議し、原案通り承認。  
 2. 2011(平成23)年度事業計画案を審議し、原案通り承認。  
 3. 婦選会館整備改修積立金の一部取り崩しと今後の運用・使途について審議し、原案通り承認。

[今後の運用使途]

1) 職員退職金の積立金不足の補填	8,500,000 円
2) 新公益法人制度移行手続き	1,600,000 円
3) 市川房枝記念展示室の整備	3,550,000 円
4) ホームページ制作費	500,000 円
5) 財団50年史の編纂	100,000 円
6) 女性展望リニューアル費	2,500,000 円
合計	16,750,000 円

I. 取り崩す婦選会館整備改修積立金の額 金 16,750,000 円 (2011.7.20 実行予定)

II. 取り崩し後の婦選会館整備改修積立金の額 金 7,307,895 円 (2011.2.28 現在)

III. 効力発生日 2011.3.30

IV. 状況説明

2010.3.31 決算報告額 26,023,142 円 ①

2010.10.31 2010年度補正予算取崩一般会計へ

2,000,000 円 ②

2011.2.28 実在高 24,057,895 円 ③

③=①-②+受取利息 34,753 円

4. 2011(平成23)年度収支予算案(一般会計、出版特別会計、市川房枝基金特別会計、福祉運用資金特別会計)を審議し、原案通り承認。  
 5. 任期満了に伴う理事・監事・評議員改選の件  
 評議員24名を選任後、理事会に先立って開催された評議員会にて選任された理事14名、監事2名それぞれの就任を全員が了承。次に理事長に目黒依子理事、常務理事に日高みさお・若菜允子理事を互選。

任期は2011(平成23)年4月1日より2013(平成25)年3月31日までの2カ年間とする。

次期理事長 目黒依子

次期理事 安陪陽子 市川ミサオ 大日方すみ江 久保公子 笹間 薫 進藤久美子  
 仁科弥生 橋本ヒロ子 日高みさお 房野 桂 目黒依子 矢澤澄子  
 山口みつ子 若菜允子 (久保公子理事は事務局長兼任)

次期監事 淡路道子 住田啓子

次期評議員 伊藤康子 井波良子 上野スズ子 枝松 栄 遠藤みち 大山七穂  
 小川昌子 尾崎幸子 紀平梯子 国広陽子 窪田信子 小林のぶ子  
 栗林(坂口)和子 鈴木那智子 高野晴代 長谷川道子 馬場典子  
 藤田綾子 松尾葉子 松本惟子 宮田淑子 村越まり子 毛利亮子  
 山口美代子

## 2. 事業に関する事項

# I. 政治教育・人材養成（啓発、研修、支援）—政治参加の知識・スキル

## 1. 議員養成

### (1) チャレンジコース（立候補予定の初心者向け）

- ① 地方政治の問題点（議会・行政・住民参画） (2010. 6. 24～25)  
東京大学名誉教授 大森 彌
- ② 国の財政・地方の財政の問題点 (2010. 7. 15～16)  
元自治大学校長 小坂紀一郎
- ③ 立候補に向けて（選挙運動の実践的学習・演習、公選法改正） (2010. 9. 9～10)  
元都選管事務局課長補佐柳沢伸文、当会理事長本尾良、同常務理事山口みつ子、政治参画OG
- ④ 地域の主要政策課題 (2010. 10. 7～8)  
公益財団法人地方自治総合研究所研究員 菅原敏夫

### (2) 政治参画アカデミーコース（現職議員向けの政策研修）

- ① 新しい経済システムの提案 (2010. 7. 23)  
地方財政審議会会長 神野直彦
- マスメディアと政治 (2010. 7. 24)  
立正大学講師 桂 敬一
- ② 北欧スタディツアー総括・比較政治 北欧と日本 (2010. 10. 22)  
早稲田大学教授 岡澤憲芙
- 女性の政治参画をめぐる考察 (2010. 10. 23 午前)  
立教大学教授 五十嵐暁郎
- 新しい公共と地域主義 (2010. 10. 23 午後)  
法政大学教授 五十嵐敬喜
- (3) 北欧等スタディツアー (2010. 8. 3～11)  
同行講師 早稲田大学教授 岡澤憲芙

目的：福祉・労働・教育・暴力・地方自治・議会の現状と課題

訪問国：オランダ・デンマーク・スウェーデン

オランダ（アムステルダム市）＝民間保育施設、オランダ労働組合総同盟女性部

デンマーク（コペンハーゲン市）＝デンマーク女性ソサエティ、市議会、

グルントヴィ・ホイスコレ（国民高等学校）

スウェーデン（ウスターオーケ市、ストックホルム市）＝両市庁舎、ストックホルム市立図書館

## 2. 選挙運動・組織運営等のコンサルティング

### (1) 明るく正しい選挙運動の相談コーナー（常設）

元都選管事務局課長補佐柳沢伸文、当会理事長本尾良、同常務理事山口みつ子

## 3. 講演会・学習会・ワークショップ

- (1) センター発足1周年記念シンポジウム「民主的ガバナンスと女性」 (2010. 11. 13)  
基調講演 「日本のジェンダー平等はどこへ向かうのかー『第3次男女共同参画基本計画策定に当たっての基本的な考え方』を答申した立場から」  
実践女子大学教授、内閣府男女共同参画会議議員 鹿嶋 敬
- パネル・ディスカッション 「女性たちが担う民主的ガバナンスーNGOの実績と課題」  
パネリスト 全国女性シェルターネット事務局長 遠藤智子  
元国連開発計画職員 大崎麻子  
東京女子大学教授 国広陽子  
会津若松市条例研究会代表 畑 洋子  
上智大学名誉教授 目黒依子
- コーディネーター

- (2) 平成23年度国の女性関係予算案を聞く会 (2011. 2. 21)  
説明 男女共同参画基本計画関係 内閣府男女共同参画局総務課長 小野田 壮  
農林・漁業・水産、男女共同参画関係  
農林水産省経営局人材育成課女性・高齢者活動推進室課長補佐 松井瑞枝

## 男女共同参画学習関係

文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課長 高口 努  
女性労働・母子保健・家庭福祉・保育・児童手当・売春対策関係  
厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課調査官 森實久美子

### 4. 学校・大学等との連携

#### (1) 大学、学会との共同セミナーの開催

- ①立教大学五十嵐暁郎ゼミ (2010. 5. 31)  
市川房枝記念展示室の見学と講義(市川房枝と婦人参政権運動) 当会常務理事 山口みつ子
- ②立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科五十嵐暁郎教授と共同演習(於立教大学2010. 10. 4)  
今、女性の政治進出にとって必要なこと—男女共同参画社会の構築 当会常務理事 山口みつ子

### 5. 啓発・人材養成資料パッケージの開発

#### (1) 選挙運動ハンドブック作成

『住民参加型選挙運動ハンドブック入門編 地方議員を志すあなたと、送り出したいあなたへ  
女性議員からのメッセージ』

10月20日発行 編集=「地方選挙ハンドブック」編集委員会、監修・発行=当財団出版部

### 6. その他

#### (1) ワークショップ企画研究会「ジェンダー平等促進の政策作りのために」

メンバー：当会理事 目黒依子、東京女子大学名誉教授 村松安子、東京学芸大学名誉教授 久場嬉子、元東京女子大学教授 矢澤澄子

- ①ガバナンスと政策評価—ジェンダー視点から政策評価を考えるために (2010. 7. 9)  
同志社大学教授 山谷清志

- ②ジェンダー統計—関連研究・無償労働評価と諸政策とのつながり、  
および第3次男女共同参画基本計画について (2010. 9. 24)  
法政大学大原社会問題研究所非常勤講師 橋本美由紀

- ③ジェンダー統計と男女共同参画政策分析、  
および第3回ジェンダー統計世界フォーラムについて (2010. 10. 29)  
金沢大学准教授 杉橋やよい

- ④ワークショップ企画のまとめ (2011. 3. 22)  
目黒依子他

#### (2) ホームカミング

元外交教室講師 宇野重昭、経済教室講師 花原二郎両先生と元講座生の交流会

## II. 情報収集・保存・提供・発信—情報・知識の共有

### 1. ライブラリー、アーカイブズ

#### (1) 図書資料の整理・公開サービス

##### ①所蔵史資料・写真の提供

\*ドキュメンタリー映画「弁護士 布施辰治」制作委員会(生誕130年企画)

\*株式会社『社会科資料集6年』(仮題)

\*株式会社『学習総合百科事典ポプラディア』

\*ドリマックス・テレビジョン「池上彰の教えてMr. ニュース」

\*株式会社『社会科資料集6年』

\*株式会社『社会科資料集6年』

\*日経BP社『日経おとなのOFF』

\*株式会社テレビ朝日「Qさま!!」

\*株式会社ベネッセコーポレーション『進研ゼミ小学講座 平成22年度チャレンジ6年生』

\*株式会社ジーニアスエデュケーション『ウィンターサピックス 5年生 社会』

\*国武雅子『Japanese Women: Emerging From Subsistence, 1868-1945』

\*株式会社ベネッセコーポレーション『平成23年 4教科パーフェクトマスターDS』

\*Barbara Molony『Pacific Historical Review』

- \* (株)パルククリエイティブハウス『小学社会教師用指導書 6 年上』
- \* 「東京人」編集室『東京人』11月号
- \* (有)ニノランド『しくみがわかる政治とくらし大辞典』
- \* (株)学研教育出版『心に響くあの人のことば』
- \* NHK アナウンス室「100年インタビュー～国際協力機構（JICA）理事長緒方貞子～」
- \* 日本女性学習財団『財団 70 年史』
- \* (株)山川出版社『高等学校日本史』

②パネル貸出し

- \* 徳島県女性協議会 徳島県女性協議会 30 周年記念「女性の政治参加のあゆみ」展

③その他（取材協力など）

- \* TBS テレビ「報道特集」菅直人内閣総理大臣関係
- \* 読売テレビ報道局「情報ライブ ミヤネ屋」同上
- \* テレビ朝日「報道ステーション」同上
- \* 三宅一生デザイン文化財団「スペシャルトーク 三宅一生×皆川明」
- \* 岐阜市立長良東小学校
- \* TBS テレビ「報道特集」
- \* 一宮市尾西歴史民族資料館「市川房枝生家跡」整備

(2)蔵書目録のデータベース化

- (3)『婦人参政権関係史資料 I (1918-1946) 目録』発行 (2010. 9. 1)

2. 資料のデータベース化

- (1)市川房枝が取り組んだ婦人参政権獲得運動の原資料・同戦後資料及び女性の政治参加に関する資料収集・整理・データベース化

- (2)所蔵写真の整理・データベース化

3. 調査・研究成果の保存・提供・発信

- (1)『全国組織 女性団体名簿 2010 年版』発行 (2010. 11. 13)

4. 定期刊行物、ブックレット、ニューズレター発行

- (1)『女性展望』発行 (年間 11 回)

- (2)『女性展望』検討会 (2010. 6. 7)

- (3)英文ニューズレター『Japanese Women』発行 (年間 2 回・各 A4 判 4 ページ)

No. 104=2010. 9 発行 No. 105=2011. 3 発行

送付先 国内：在日各国大使館、各官庁及び女性行政担当者、個人の希望者等

海外：国際的女性団体、大学の女性問題研究機関、個人の希望者等

- (4)『女性展望』カフェ

①ベルリンの壁崩壊・ドイツ統一 20 周年(2010. 5. 11) 在ドイツ・ジャーナリスト 永井潤子

②社会の動きを舞台に—永井愛さんの視点と魅力をさぐる(2010. 9. 14) 劇作家・演出家 永井 愛

③変わりゆく社会の中で 守りたい いのちと心(2011. 1. 11) 弁護士 住田裕子

④中国女文字—最後の伝承者を迎えて(2011. 3. 3) 話題提供者 何艶新/中国女文字研究会 遠藤織枝

5. 日英語 HP

### III. 調査・研究—現状把握・分析

1. 市川房枝研究

- (1)市川房枝研究会

\* テーマ：市川房枝の言説と活動—婦人参政権運動の成立と展開 1893-1936 (仮称)

\* 研究会開催：年表の検討 (2010. 9. 2~3)

\* 聞き取り調査：市川房枝の全体像をさぐる

紀平悌子氏 (前日本婦人有権者同盟代表委員)・山田弥平治氏 (元理想選挙推進市民の会会計幹事) 2010. 5. 21、森山真弓氏 (元衆議院議員)・児玉公一氏 (児玉勝子氏子息) 7. 23、赤松良子氏 (元労働省婦人少年局長) 11. 26、新谷弘子氏 (元当財団評議員)・縫田暁子氏 (元当財団理事長) 11. 27

2. 財団 50 年史編纂  
覚書・資料調査 (当会常務理事 山口みつ子)

#### IV. 国内外組織との連携—資源の拡大

1. 女性団体・組織との連携
2. 目的を共有する市民団体・組織との連携
  - (1) 各界女性交流会 (2011. 1. 7) 約 100 名参加
  - (2) 国際婦人年連絡会・国連 NGO 国内婦人委員会に連絡事務所提供等  
2010 年 NGO 日本女性大会 (2010. 12. 4) 開催に協力
  - (3) 第 11 回全国女性史研究交流のつどい (2010. 9. 4~5、国立オリンピック記念青少年総合センター) 実行委員会への協力  
\*実行委員会会場提供 (2010. 7. 3) \*パネル提供 \*分科会講師派遣
  - (4) 韓国忠清北道女性政治勢力連帯 (CHUNGBUK Women' S POLITICAL SOLIDARITY:CBWP) の研修受け入れ 9 名 (2010. 6. 25)
  - (5) JICA による途上国行政官の研修受入れ  
『JICA ジェンダー主流化政策のための行政官セミナー』 5 カ国 8 名 (2010. 8. 26)
  - (6) アラブ女性との交換交流 (外務省委託、国連 NGO 国内婦人委員会共催)  
第 25 回 (2010. 7. 10~17)  
ヨルダン、エジプト、パレスチナ自治区より 3 名来日 (受け入れ担当団体 日本看護協会)
  - (7) 映像作家 Yin San Loh の取材協力 (2010. 10. 15)
  - (8) 国際女性の地位協会のコラム取材協力 (2010. 10. 13)
  - (9) アムステルダム大学院生 Ms. Klaudyna Mikolajczyk の女性議員インタビューに協力 (2011. 2~3)

#### V. 市川房枝基金による個人・団体活動支援

1. 女性の地位向上、選挙と政治の浄化等の活動をしている女性 (個人・グループ) に対する援助  
2010 (平成 22) 年度市川房枝基金 (第 28 回) は、「女性『九条の会』」(呼びかけ人=瀬戸内寂聴、羽田澄子ほか) が 2011 年 5 月、若い女性を対象とした平和憲法九条の意義を広めるためのパンフレットを作成する活動に対し 10 万円を贈呈 (財団創立 48 周年記念維持員のつどいにて 2010. 11. 13)
2. 市川基金検討会 (2010. 10. 4)

#### VI. 管理・運営

1. テナント・貸室の管理運営
  - (1) 関係女性団体などへの事務所の提供  
3 階の 4 室にテナントが入居。301 号室、302 号室=(株)ペアレンツ (株映像ソフトウェア、株映像ソフトウェア・ホープより商号変更)、303 号室=日本 BPW 連合会、304 号室=日本婦人有権者同盟
  - (2) 関係女性団体などへの会議室、多目的ホールなどの提供
  - (3) 貸会議室  
おとなの英語勉強会 136 回、国際婦人年連絡会 101 回、おとなの英語クラブ 68 回、野間ロクラス 64 回、英語研究会 (山森クラス) 54 回、中央法規出版(株) 18 回、講座日本史 18 回、国連 NGO 国内婦人委員会 12 回、縫田自主ゼミ 11 回、グーモ(株) 10 回、ヤマハリビングテック(株) 9 回、(有)川本プロダクション 8 回、全国保険医団体連合会 8 回、ユニフェム日本国内委員会 4 回、全国自治体議員行財政自主研究会 3 回、日本 BPW 連合会 2 回、特定非営利法人農業ナビゲーション研究所 2 回、国際人権規約完全実施促進連絡会議・CMCC・NPO 法人平塚らいてうの会・WIN WIN・日加協会・女性「九条の会」・笹本幼児教育研究所・女性海外視察団の会 各 1 回。合計 536 回 (1 日通しで利用の場合、2 回 (午前・午後各 1 回) とし、また同日、同一団体が複数の部屋を利用の場合、各部屋ごとに 1 回と数えた。)
  - (4) 婦選会館 管理
    - ①電気保安管理 (1 回/月 千葉電気管理事務所)

- ②全館清掃 (2010. 6. 6、10. 30、2011. 3. 21 (有)上成美装)
  - ③玄関ドアー ヒンジ交換 (2010. 6. 7 (株)シミズ・ビルライフケア)
  - ④多目的ホール カーテンレール落下につき補修 (2010. 6. 28 (株)シミズ・ビルライフケア)
  - ⑤電気検針用無線機取り付け (2010. 10. 12 東京電力(株))
  - ⑥受水槽水質検査 (2010. 10. 20 東京都水道局)
  - ⑦全館便座 ねじ調整 (2011. 1. 25 (株)シミズ・ビルライフケア)
  - ⑧3階水場 壁面防水ボード補修工事 (2011. 2. 4 信越ユニット(株))
  - ⑨ // // コンセント口修理 (2011. 2. 10 関東電設)
  - ⑩裏入口 電球交換 (2011. 2. 17 関東電設)
  - ⑪多目的ホール エアコン修理 (2011. 2. 24 大木設備)
  - ⑫2階研修室A 窓ガラス工事2カ所 (2011. 3. 1 (株)シミズ・ビルライフケア)
  - ⑬植木手入れ (カイズカイクキの剪定) (2011. 3. 26 (有)草土舎)
2. 女性の地位向上に尽力した高齢者への表敬。敬老の日に菓子贈呈 (2010. 9. 17 12名)
3. その他
- (1)「女性と政治センター (Center for Women and Governance)」で商標登録査定通知 (2010. 6. 9)
  - (2)市川房枝先生逝去30周年墓参会 参加19名 (2011. 3. 5)
  - (3)お楽しみミニバザー(維持員による不用品頒布会) (2010. 11. 13)
  - (4)市川房枝記念展示室見学  
グループ見学=全日本同和会島根県連合会 31人(2010. 5. 19)\*、立教大学五十嵐暁郎ゼミ 19人(5. 31)、拓殖大学桂太郎塾 9人(7. 9)\*、神奈川県県政モニターOB女性部会 4人(7. 21)\*、菅直人内閣総理大臣他 10人(9. 4)、鈴の会 20人(10. 6)\*、阿南男女共同参画研究会 10人(11. 1)\*、やまなし女と男ネットワーク 12人(11. 9)\*、熊本県国内派遣研修 31人(11. 12)\*、鳩山町明るい選挙推進協議会 25人(2011. 1. 14)、その他 104人=合計 275人。\*は山口常務理事の講演つき
  - (5)「婦選会館ニュース No. 226,227」発行 (2010. 7、2010. 10)
  - (6)「(財)市川房枝記念会女性と政治センターからのお知らせ 2011. 1. 20 発」発行
  - (7)ハクビシンの出沒に伴う『ハクビシン対策説明会』開催に対し会場提供(主催 近隣住民 2010. 8. 30)

2010(平成22)年度事業参加者数

	事業	開催数	参加者数
1	議員養成 チャレンジコース	4	97
2	// 政治参画アカデミーコース	2	100
3	北欧等スタディツアー	1	15
4	明るく正しい選挙運動の相談コーナー	9	9
5	センター発足1周年記念シンポジウム	1	54
6	国の女性関係予算案を聞く会	1	35
7	大学との連携(立教大学ゼミ)	2	49
8	ワークショップ企画研究会	4	41
9	ホームカミング	1	25
10	女性展望カフェ	4	147
11	市川房枝研究会	5	60
12	各界女性交流会	1	95
13	市川房枝記念展示室見学	10	275
	計	45	1,002